

第5回「地域課題解決のための政策アイデアコンテスト」  
オンライン説明会

# 熊本県の移住定住推進の取組みについて

令和7年（2025年）6月19日  
熊本県 地域振興課

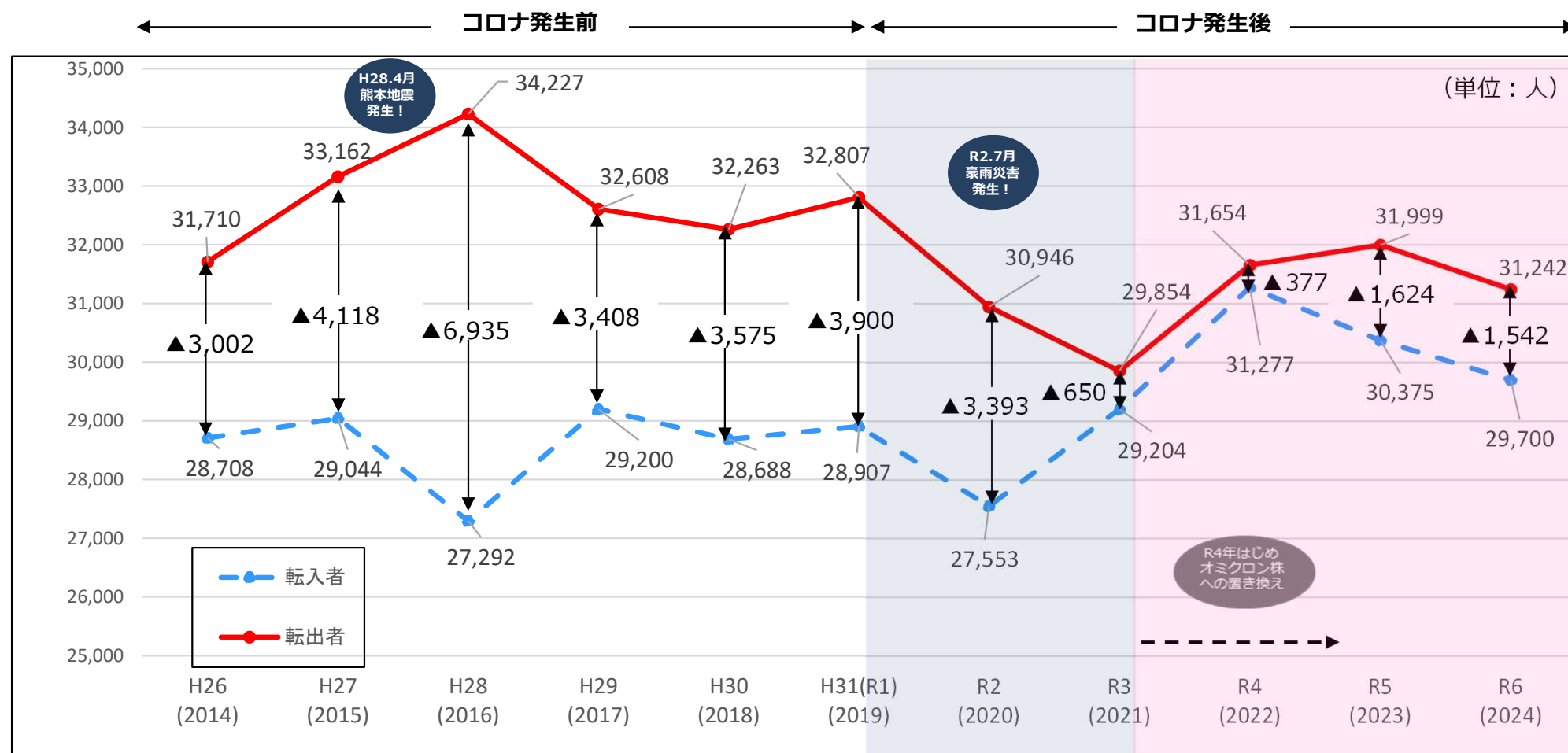
- 1 本県の実社会増減の状況
- 2 移住定住推進の取組み



## 本県における社会増減の推移（国内間の転出入のみ）

- 新型コロナウイルス発生前（H26～R1）の社会増減は、熊本地震発生後を除き、約3,000～4,000名の転出超過で推移
- その後、新型コロナウイルス発生後（R2～4年）は、社会減は縮小傾向であったが、R5年は社会減が拡大に転じた
- R6年の社会減は、-1,542名と、前年と同程度で推移。

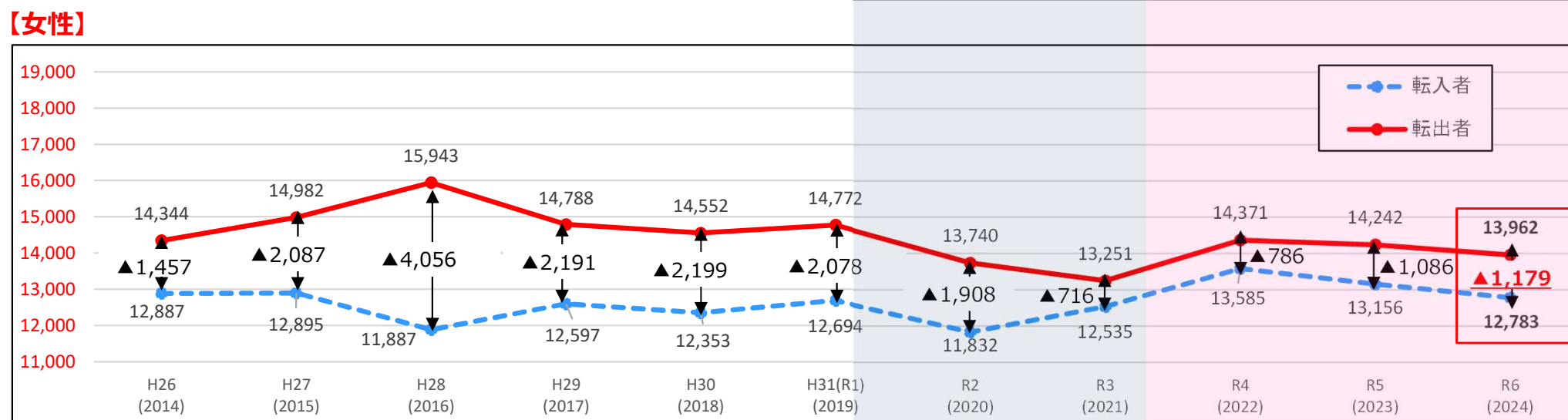
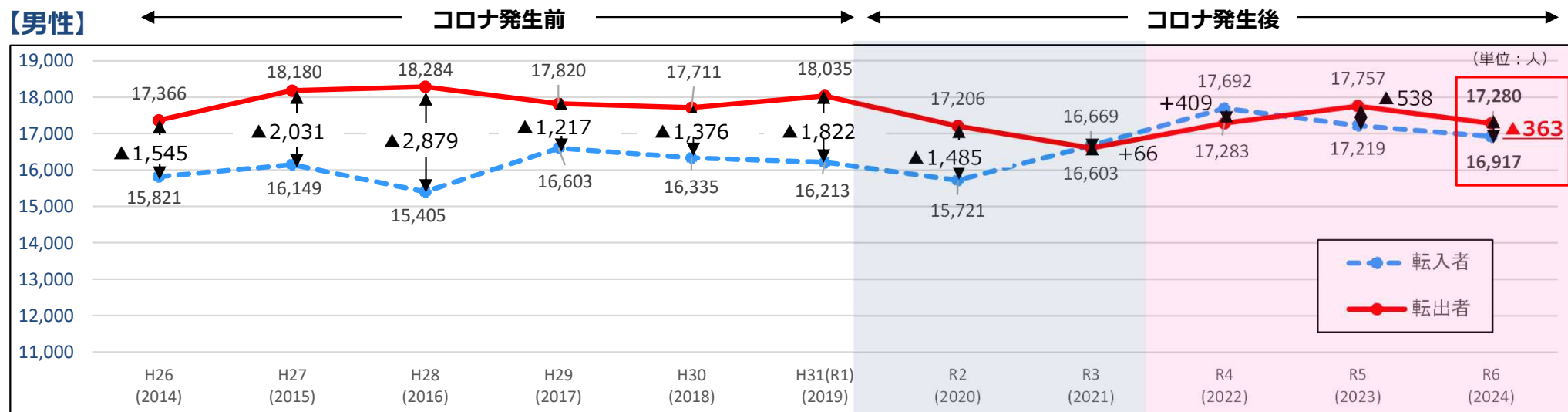
【県全体の社会増減の推移】



※ 総務省の「住民基本台帳人口移動報告」より。国内における県外間の人口移動を暦年で集計したもの（国外間の転出入者等は含まれない）  
 ※ 外国人の移動を含む集計となったH26以降を比較

# 男女別の社会増減の推移

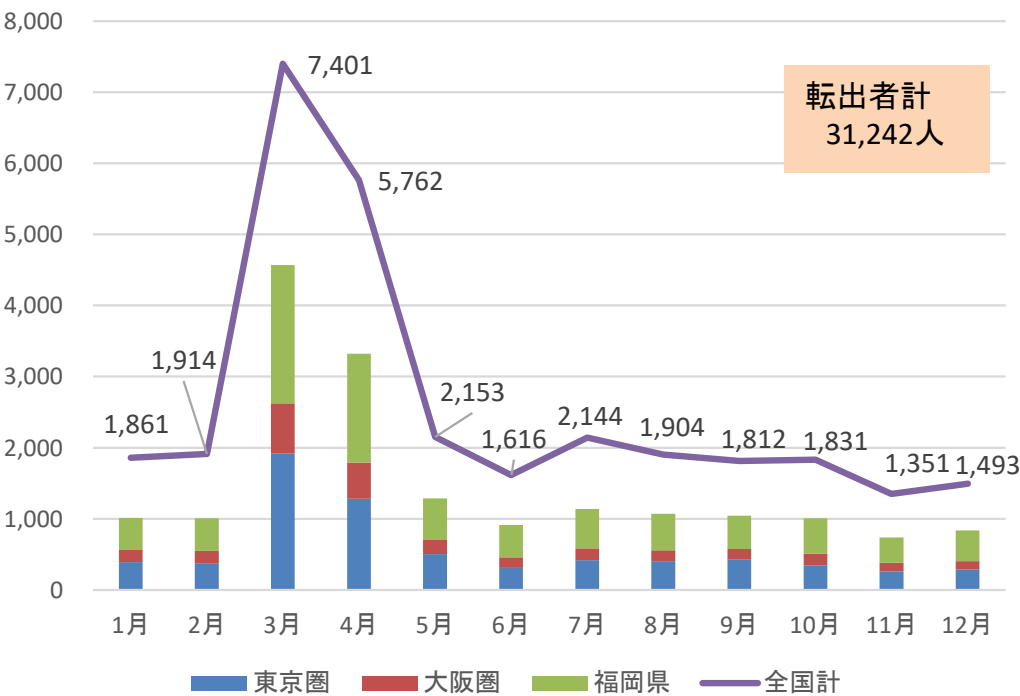
○ 転入・転出ともに男性の方が多く、H27年以降、女性の方が社会減が大きい状況が続いている。



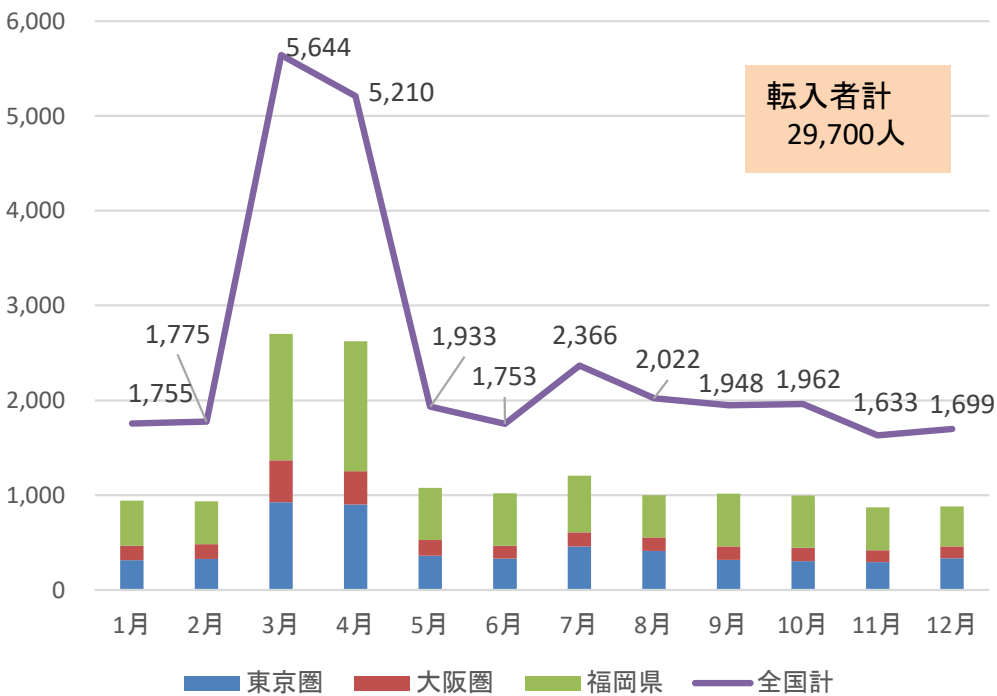
# 本県の社会増減の推移（R6）～国内間の転出入～

○ 大都市圏との間での転出入を比較すると、福岡県との間での転出入が最も大きい。

他都道府県への転出者数



他都道府県からの転入者数

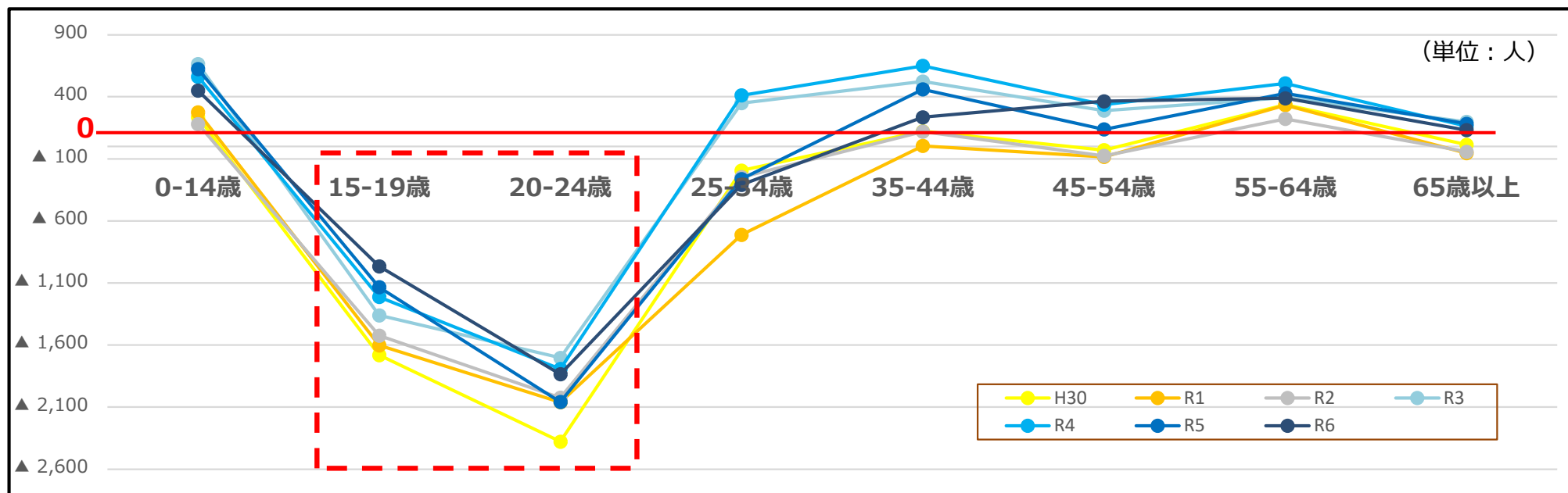


|     | 1月  | 2月  | 3月    | 4月    | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 計     |
|-----|-----|-----|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 東京圏 | 392 | 368 | 1,918 | 1,283 | 505 | 310 | 418 | 406 | 431 | 348 | 262 | 286 | 6,927 |
| 大阪圏 | 169 | 179 | 705   | 507   | 205 | 149 | 168 | 150 | 145 | 159 | 120 | 117 | 2,773 |
| 福岡県 | 453 | 463 | 1,945 | 1,533 | 577 | 455 | 551 | 513 | 468 | 501 | 354 | 434 | 8,247 |

|     | 1月  | 2月  | 3月    | 4月    | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 計     |
|-----|-----|-----|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 東京圏 | 314 | 328 | 925   | 901   | 361 | 331 | 459 | 412 | 318 | 302 | 292 | 334 | 5,277 |
| 大阪圏 | 153 | 155 | 441   | 351   | 165 | 133 | 150 | 143 | 140 | 144 | 127 | 125 | 2,227 |
| 福岡県 | 476 | 453 | 1,336 | 1,371 | 552 | 556 | 597 | 445 | 558 | 551 | 453 | 422 | 7,770 |

## 世代別の社会増減の推移

- コロナ発生前後にかかわらず、15-19歳、20-24歳の若年層世代において大幅な社会減の傾向が続いている  
(▲1,000~2,000)



※総務省が年代別で集計を開始したH30以降のデータを比較

# 移住定住の推進に向けた取組みの方向性

～みんなの「ふるさと」熊本を目指して～

- 新型コロナウイルス感染症の収束により、都市圏への人の流れが再加速し、本県から都市圏への転出者も増加傾向にある。
- 人口減少対策の一環として、「転入者の増加促進」やその裾野となる「関係人口の拡大・深化」に取り組むとともに、「Uターン者の増加推進」や「県内定住の促進」に積極的に取り組み、全庁一丸となってさらなる移住定住の推進を目指す。

## 移住定住推進本部

### 選ばれる熊本の実現

#### 県内定住の促進

##### ●住み続ける人を増やす取組み

- ・転入者の定住促進
- ・若年層の県内就職の促進 等

ずっと熊本！

#### Uターン者の増加促進

##### ●戻ってくる人を増やす取組み

- ・県出身者を対象とした情報発信
- ・Uターン就職への支援 等

おかえり熊本！

#### 転入者の増加促進

##### ●移住する人を増やす取組み

- ・各種プロモーションによる魅力発信
- ・相談体制の確保
- ・「すまい」「仕事」の確保に向けた支援 等

ようこそ熊本！

#### 関係人口の拡大・深化

##### ●ファンベースの関係人口創出

- ・観光・物産振興等による熊本ファンの拡大 等

##### ●仕事ベースの関係人口創出

- ・都市圏企業との交流、二地域居住の推進 等

だいすき熊本！

### 豊かに暮らせる熊本の実現

#### (生活環境)

- ・子育て・医療・福祉 等

#### (社会基盤)

- ・インフラ・公共交通 等

#### (教育環境)

- ・教育・進学 等

#### (労働環境)

- ・雇用・多様な働き方 等

の整備

### 各推進本部

「こどもまんなか熊本」  
推進本部



渋滞解消推進本部

「くまもとで働こう」  
推進本部



連携

中間支援組織

地域おこし協力隊

市町村

関係団体

民間企業



KPI:国内間の社会増減  
(R5)△1,624人 → (R9)R5の実績値を維持



# 令和7年度の実施計画のポイント

## ～ 共通テーマ「くまもとで、まってる。」 ～

### Uターン者・転入者の増加促進

### 県内定住の促進

#### 福岡県をターゲットとした実施計画の強化

- 福岡県内の専門学校、大学におけるプロモーション活動
- 高校卒業生（大学生年代）と連携した情報発信
- 物産イベントと連動した情報発信

#### 若年層をターゲットとした実施計画の強化

- 高校卒業生（大学生年代）と連携した情報発信（再掲）
- 「こどもまんなか熊本」の実現
- 地域おこし協力隊の定住支援（地場企業や地域づくり団体との連携）



### 関係人口の拡大・深化

#### 移住定住だけではなく、熊本県との多様な関わり方への対応

- 熊本の強みを生かした関係人口の拡大（県産品ブランディング、ラブくま）
- 二地域居住の促進

# 福岡県でのプロモーション

## ① 物産販売などと組み合わせたPRイベント

(写真は、R 6 年度にイオンモール福岡で開催したラジオ番組とのコラボ企画)

## ②福岡県内の専門学校や大学での連携企画

(写真は、今年度実施する西南学院大学でのゲスト講義)



1

地域ビジネス特別講座

## 好きな街で仕事をつくる

-そこにある価値を引き出して、地域に日を添えたい-



地域の人や、自然の価値を見つけ引き出し、地域資源を活かした企画・商品化・プロデュース、地域に必要な人材のマッチング方法について学ぶことができます。  
ふるってご参加ください。

令和7年 7 月 3 日【木】

時間 15:30~17:10 (30分前受付開始)

対象者 福岡県内の大学に通う学生(所属は問いません)

定員 先着30名(要事前申込)

会場 西南学院大学 中央キャンパス  
2号館 401教室

申込 西南学院大学経済学部 小出 秀雄 (koide@swin-gu.ac.jp)  
にメールでお申し込みください。

講師  
Naomi Tsuchiya  
土屋 望生 氏

株式会社 日勝 取締役  
熊本県五木村出身。五木村育ち。2015  
年認定NPO法人ETICに入社。3年半で  
100プロジェクトほどの地域活性の現場  
に携わる。2018年五木村にUターン  
し、五木村のまちづくり会社株式会社  
日勝を設立。2019年にCAFÉみもと  
をオープン。五木村を中心に、地域や  
事業者を盛り上げるための企画やプロ  
デュース、動画によるプロモーション  
、地域事業者への人材マッチングコ  
ーディネート等を担当。

主催：西南まちづくりラボ 共催：熊本県

2

# LINEによる情報発信 くまらバ！



- くまらバ！では、観光やUターンに役立つ、  
**就職情報**や**観光情報**などを**LINE・Instagram**で発信中！
- **熊本あるある、ご当地クイズ**など熊本のローカルネタをテーマにしたショート動画も発信中！
- 今年の「くまらバchallenge！」では、  
**熊本県各地のアトラクションを体験しながら、**  
**ご当地のPR、暮らし・求人の案内動画**を発信中です！

第1弾は「上天草市」！

昨年完成した、海を望む絶景の

「**天空ジップライン白嶽**」に乗りながら、

**上天草市職員さんが絶叫しながら**

職員採用試験をPR中！ 今後もお楽しみに！

くまらバ！ LINE登録お願いします！



# 関係人口の創出・拡大(ラブくまプロジェクト)

| エリア | テーマ | ゲスト                                                                                                       |
|-----|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大阪  | 焼酎  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・倉嶋紀和子</li> <li>・球磨焼酎酒造組合</li> </ul>                               |
| 東京  | 日本酒 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・倉嶋紀和子</li> <li>・瑞鷹株式会社<br/>取締役副社長 吉村謙太郎</li> </ul>                |
| 大阪  | サウナ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・湯らっくす<br/>西生社長、ゴリラ井上</li> <li>・檜山 結</li> </ul>                    |
| 福岡  | 漫画  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・村枝賢一</li> <li>・森真理</li> </ul>                                     |
| 福岡  | バイク | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本田技研工業熊本製作所</li> <li>・肥後おおづ観光協会</li> <li>・チュートリアル 福田充徳</li> </ul> |

2024年度「ラブくまプロジェクト」交流会  
漫画ファン・熊本ファン、あつまれ～！

**熊本 × 漫画**

福岡開催

熊本で漫画を描く！  
芦北町にUターンした村枝・森夫妻が  
故郷や創作への熱い思いを語ります

特別ゲスト

漫画家 村枝 賢一 さん

漫画家 林 真理 さん

司会  
お笑い芸人 安井 政史 さん

主催 熊本県 企画振興部 地域振興課

# 熊本県の移住相談窓口

## くまもと移住定住・Uターン就職支援センター

(愛称：くまモンふるさとセンター)



### 【東京窓口】

(担当エリア：東日本)

東京都千代田区有楽町2丁目10-1  
東京交通会館8階  
ふるさと回帰支援センター内

☎：080-2125-1656

✉：kumamoto@furusatokaiki.net

### 【大阪窓口】

(担当エリア：関西圏、東海圏等)

大阪市北区梅田1丁目1-3-2100  
大阪駅前第3ビル21階  
熊本県大阪事務所内

☎：080-1577-4927

✉：kumamoto-iju@ahc-net.jp

### 【福岡窓口】

(担当エリア：九州北部地方、中国地方)

福岡市中央区天神1丁目1-1  
アクロス福岡11階  
熊本県福岡事務所内

☎：090-8730-6913

✉：kumamoto-f-iju@ahc-net.co.jp

### 【熊本窓口】

(担当エリア：九州南部地方、四国地方)

熊本市中央区水前寺6丁目18-1  
熊本県庁本館6階  
熊本県地域振興課内

☎：096-333-2181

✉：kumamoto-kurashi@pref.kumamoto.lg.jp

「くまもと移住定住支援センター」は、令和6年4月1日に、県内企業への就職支援を行う「熊本県Uターン就職支援センター」と統合しました。

# ラブくまプロジェクト 公式キャラクター 熊馬(ゆうま)くん

